

## 早期水稲地帯における転換畑の飼料作物の作付体系

第2報 前植生 (イタリアンライグラス) のパラコート処理による暖地型牧草の不耕起苗播き栽培

黒江秀雄・恒吉利彦・原田満弘・西 俊彦 (鹿児島県畜産試験場)

Hideo KUROE, Toshihiko TSUNEYOSHI, Mitsuhiro HARADA, Toshihiko NISHI : Successive Cultivation of Forage Crops at Drained Paddy Field in Early-Season Rice Culture Region.

## 2. Seedling Broadcasting of Tropical Grasses by Application of Paraquat to the Aftermath of Preceding Crop (Italian ryegrass)

早期水稲地帯における転換畑ではパラ転作が多く、作付時に機械の入りにくいことがある。そこで、前植生のイタリアンライグラスをパラコート処理した不耕起苗播き栽培と従来の代かき苗播き栽培について比較検討した。また、オオクサキビ (以下 FP とする)、カブラブラグラス (以下 KG)、ホワイトバニック (以下 WP) の苗播き栽培適応性について比較検討したので報告する。

## 1. 試験方法

1) 供試圃場 鹿児島県肝属郡吾平町の転換畑 (早期水稲地帯の半湿田で、水は3月下旬から7月下旬の落水まで多い。)

2) 供試草種 FP (大分系), KG (GR-85), WP

3) 苗床 (場内畑) 播種年月日 1984年4月12日

4) 苗床播種量 (kg/10a) FP:2, KG:10, WP:4

5) 苗播き年月日 1984年6月6日

6) 苗播き密度 60本/m<sup>2</sup>

7) 処理 (前植生処理と草種の組合せ)

前植生 (イタリアン) の処理方法	草 種
ロータリー耕 (代かき) 区	オ オ ク サ キ ビ
パラコート処理不耕起区	カブラブラグラス ホワイトバニック

①ロータリー耕区は5月15日と6月4日に耕起した。②パラコート処理区はイタリアンライグラスを5月8日に刈取り、5月11日にパラコート300ml/10aを散布した。

8) 調査項目 茎数, 収量

## 2. 結果および考察

第1表に、採苗時の苗の草丈および分けつ数を示した。草丈は、FPが最も高く、WPが最も低く、分けつは、WPが5.4本で最も多かった。

第2表に茎数の推移を示した。前植生処理間では、各刈取時および合計の茎数には有意差はなかった。草種間では、1番刈りでKGがWPより有意に茎数が多く、2番刈りでは有意差はなく、3番刈りではKGがWPより有意に茎数が多かった。合計の茎数ではKGがWPより有意に多かった。

第3表に乾物収量を示した。前植生処理間では、各刈取時および合計収量には有意差はなかった。草種間では、1番刈りでWPがFPより有意に収量が多く、2番刈りでは有意差はなく、3番刈りではFPがWPより有

意に収量が多かった。合計収量では草種間に有意差はなかった。

## 3. 要約

1) パラコート処理不耕起区とロータリー耕区の間には有意差はなく、パラ転作で周囲に水稲が栽培され、機械の入りにくい圃場でもパラコートにより前植生を処理すれば苗播き栽培ができ、ロータリー耕と変わらない多収が得られることがわかった。

2) また、草種についてみると、刈取時期で差はあるものの、3回刈りの合計収量には有意差はなく、FP, KG, WPの3草種とも苗播き栽培に適することがわかった。

第1表 苗の草丈および分けつ数

草 種	草 丈 (cm)	分けつ数 (本)
F P	41.3	0
K G	23.0	2.2
W P	18.2	5.4

注) FP:オオクサキビ, KG:カブラブラグラス  
WP:ホワイトバニック

第2表 苗播き栽培における前植生処理別各草種の茎数の推移 (本/m<sup>2</sup>)

前植生処理	草 種	1番刈り 7月9日	2番刈り 8月10日	3番刈り 9月20日	合 計
ロータリー耕	F P	243	298	378	919
	K G	477	504	828	1,809
	W P	213	220	186	619
パラコート散布	F P	180	252	404	836
	K G	372	828	768	1,968
	W P	200	256	314	770
有意差検定 LSD (P=0.05)	前植生処理 草 種	N S KG>WP	N S N S	N S KG>WP	N S KG>WP

注) N S:有意差なし

第3表 苗播き栽培における前植生処理別各草種の乾物収量 (kg/10a)

前植生処理	草 種	1番刈り 7月9日	2番刈り 8月10日	3番刈り 9月20日	合 計
ロータリー耕	F P	337	491	573	1,401
	K G	335	418	518	1,271
	W P	516	333	381	1,230
パラコート散布	F P	232	580	579	1,391
	K G	284	543	627	1,454
	W P	503	437	406	1,346
有意差検定 LSD (P=0.05)	前植生処理 草 種	N S WP>FP	N S N S	N S FP>WP	N S N S

注) N S:有意差なし